

# パックレイ(PACLAY)

PACLAYは、ジオテキスタイル製の袋(幅2m×長さ2m程度)に  
 固化材を混合したスラリー状態の粘土を注入して袋体を作製し、地盤材料として用いる工法です。  
 この袋体を基礎捨石マウンドや裏込石の法部に沿って積み重ねて、土砂の漏出防止工として利用します。  
 また、海底に積み重ねて潜堤の水中盛土材としても利用できます。

## 特長

袋体の積み重ねに伴う人的作業が不要であり、安全でかつ確実な施工を行うことができます。

潜水作業の制限をうける大水深(20m以深)での土砂漏出防止工を確実に施工できます。

建設発生土や浚渫土の有効利用を図ることができます。

護岸背面に適用した場合、土圧の低減効果があります。

袋の密封効果により、濁りを最小に押さえることができます。

## 施工手順

原料土の含水比調整

固化材と原料土の混合

袋体への処理土の注入

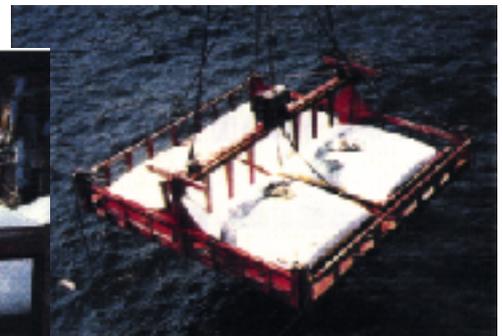
袋体の移動

漏出防止層の形成

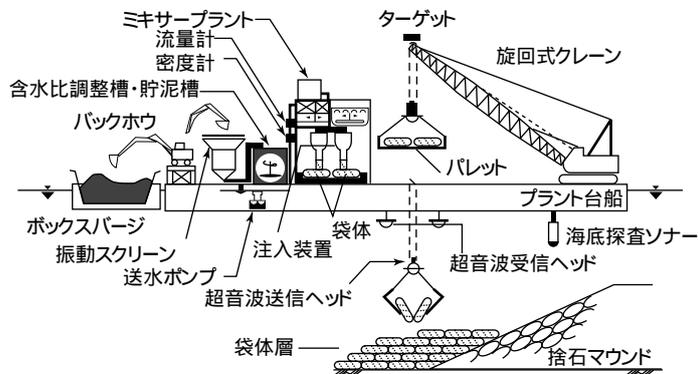
## 施工機械



固化材混合スラリーの注入状況



袋体の投入装置



施工システム

## 施工実績

工事名	工期	施工場所	目的	対象土量	改良強度
漏出防止工現地実験	94.7	横浜市	吸出防止	900m <sup>3</sup>	qu=300kN/m <sup>2</sup>